

平成 12 年度消費者リーダー養成講座参加者アンケート結果2/24

参加者数 23人

1 講演の評価

	とても よかった	よかった	ふつう	よくな かった	とてもよ く なかった
2月24日	5	10	3	0	0

- ・企業のとりくんでいるシステムがわかったので、よかった。
- ・企業の姿勢を覗くことができてよかった。消費者にも目が向いているかなと思いました。
- ・いま、最前線の企業の取組みがわかってよかったし、安全性の問題やいろいろなとらえ方がわかってよかった。
- ・正直にご自身や会社の立場で詳しくお話いただきとても良かったです。勉強になりました。先生の補足もやはり参考になりました。(中立であること。)
- ・話の中はとても良かったです。もう少し時間があつたらと思います。
- ・OHPのレジュメを提供してほしい。
- ・企業が消費者の声を大事にしているということを知って安心しました。完全に安全なものはない世の中なので、その中から色々な情報を得て自分で選択していく。自分が責任を持って行動していかなければならない。
- ・独特の語り口でとても興味深く聞いた。コーディネーターの先生との話の広がりもとても楽しかった。洗剤の問題については、もっと環境問題として企業に取り組んでほしい。
- ・石岡のコーディネートのおかげで、興味ある内容でした。(企業の立場であつたから、個人的な考えも伺えました。)
- ・よかった点...企業側の論理・視点がわかった点。悪かった点...花王のPRに終始した点、OHPの文字が小さかった。印象深かった点...日本・米国・ヨーロッパの比較、公取委の役割の説明、法律の解釈。
- ・半分、花王の宣伝のようだった。しかし、花王さんはとても消費者対応がよいと評判で、いつの間にか我が家も花王さんの製品があふれています。今回企業のお話が聞けるなら雪印さんにも聞いてみたいと思いました。
- ・花王のシステムには定評があります。エコナを例にした企業のジレンマも理解できる気がします。しかし、消費者にもっと強く正しく伝えることがお客様のためでもあると思います。役員さんは、お名前から男性だけのように思いますが、女性の役員がいらっしゃらないのはどういうことなのでしょう。
- ・講師の説明のなかに司会が随時説明をするため、講師の説明がしばしば中断して、話のコシを折ることが多い。助言は説明が終わってからというのはいかがなものでしょうか。結構お話が好きな先生のようなので...
- ・企業の側の努力や注意点、工夫がよく分かりました。個人的には花王のファンなので満足です。質問の時間を長くとられたのがよかったと思います。なかなか知る機会のない、少しオフィシャルでない企業の中の方のお答えをいただけ分かりやすかったです。他の参加者の方の意見も興味深く聞きました。

- ・企業のシステムを知るということは安全確保に対する姿勢が伺えて、かなり有効でした。私は基本的に「全成分表示」を支持しています。一括して消費者（つまり最大公約数）を考えて、生産・販売されているので、少ないけれども自分の体質（アレルギー等）に合わせて購入できる。メーカーは消費者に保証すべきだ考えるからです。
- ・質問に対する答えをもう少しはっきりさせてほしかった。
- ・以前から花王という会社をメーカーとして尊敬していたし、興味もふったので熱心に聞かせていただきました。古くて新しい課題である、消費者とのリスク・コミュニケーションに歴史も時間も堆積されているのがよく理解でき、新たに信頼度が増しました。メーカーとしてのリスクマネジメントに重きを置いている企業姿勢は好感が持てるし、信頼が持てる。規制緩和の時代に企業への信頼度は商品購入に大きなファクターを与えらると思う。
- ・「お客様」ではなく「消費者」として意識しているところに花王のポリシーがあるのかも？企業はやはり努力している。その分消費者も努力・勉強しなければいけない。利害を抜いた会話のできる場として今日は有効だったと思う。

2 開催時期・開催曜日・開催時間は適当か

	よい	よくない
2月10日	20	0

3 来年度の消費者リーダー養成講座に参加するかどうか

	参加すると思う	参加しないと思う	テーマによる	わからない
2月10日	12	0	12	0

意見・感想

- ・第1回出席していないので、講義の進め方がわからなかった。講師の話の途中で質問していいのか判断がつかなかった。進め方について、最初に説明があるとよかった。次回を楽しみにしています。
- ・会社の中立的なよい成果があれば、消費生活センターなどで講義のなかで語れる時間を持っていいただければよいのではと思います。
- ・様々な時間で開催してください。
- ・ワークショップ形式で行ったらどうか。
- ・小人数の講座なので、内容に面白味があり、とてもよいと思う。今後もより多様に続くことを希望します。
- ・安全性についての意見
 全面表示といってもメリハリがないと消費者には有効性が理解しにくい。
 危険のお知らせが出るまで、商品のリスクが分からないという現実には消費者は置かれている。
 プロジェクターの資料は字が小さく見えにくい。手元に同じ資料が欲しかった。
- ・IT関係の講座のシリーズ化をお願いします。
- ・川島さんの説明はとても理解しやすいし、好感の持てるものでした。企業側の姿勢と行政側の姿勢の違いを感じます。前回は思いましたが、利益を追求しなければならない企業の方が消費者のことを考えています。毎日の商品選択...気にしだすとキリがない。気にしすぎて生きてい

くことが一番不健康だと思います。人間はそんなにヤワではないと思います。席があいているなら、友人にも聞かせてあげたかった。

- ・消費者運動・暮らし方・情報あらゆるものが今までと大きく変化していることを感じています。正しい理解はますます必要となってきました。企業の努力についても、私たちは理解させて欲しいと思います。企業のその姿勢は会社の従業員教育にもつながるでしょう。これからも参加させていただきたく存じます。
- ・開催日の土曜日がいいと思いますが、期日はこの2月ばかりではなく、同じテーマで4半期ごとにやっていただけると助かります。
- ・「安全」への情報提供のあり方、システム化された情報提供のあり方は、自分たちの活動にも取り入れたい。全成分表示もひとつの消費者運動の成果として評価するのであれば、運動のあり方を考え直さねばならない。化学（科学）の進歩により、消費者自身も意識改革が必要なのかもしれません。「企業に成功体験を与える」消費者運動の大きなヒントです。相談情報のデータベース化が聞きたかった。